

# スカウト おおい た No. 70

2024. 10. 1



杵築第1団

雨の中で行われたナイトハイク

公益社団法人 日本ボーイスカウト大分県連盟

### 大分第5回

今回は、夏休み企画「水をテーマ」に水源探索活動をしました。水はどこで発生し川となり水道水として使えるのかを勉強してきました、水を溜めて常に使えるようにしているダム役割や仕組みなど水の大切さなど多くのことを学べる活動となりました。

海でのキャンプや10K Cの見学、活動も盛りだくさんで阿蘇での九州・沖縄野営大会でのBS隊の活動を見て私たちも将来この様な長期キャンプをやってみたいと感じていたようでした。



スカウト達も色々な事に挑戦し体験を通して楽しみながら充実した活動となりました。



### 津久見第1回

今年の夏も、たくさんの楽しいことに挑戦しました。

1つめは、アジの魚拓作りです。

アジを狙ってつくみん公園裏でサビキ釣り。釣れた魚で魚拓を作りました。



夏休み恒例 清流番匠川でのカヌー体験。浅瀬で川の生き物たちとふれあい、自然の美しさを全身で感じました。



仲間と楽しく協力して万が一の災害に備える大切な救急法を身につけました。



2つめは、夏休み恒例となった『カヌー体験』。

3つめは、万が一の災害に備える大切な救急法。

仲間と協力して、暑い夏を元気に乗りこえました。

### 大分第1団

カブ隊の今年の夏はダイナミックな活動三昧!

大野町のふるさと体験村のキャンプも緒方町のリバートレッキングも、スカウト達の笑い声と笑顔いっぱい。

色んなことが少しずつ出来るようになり、色んなことをグングン吸収するカブ年代!

これからが楽しみ♪



### 別府第9団



「家庭スカウトの写真募集」の呼びかけに写真がたくさん集まりました。

これからも家庭や学校、地域社会などで、スカウト活動を頑張っていきましょう。

「永遠のスカウト」の歌のように  
♪いつ~もいつ~もスカウトだ!



### 由布第2団

由布第2団のスカウトが、第13回日本アグーナリーに参加しました。事前に行なった壮行式には、池邊理事長が来てくださり、スカウトの心の準備もバッチリ。



大会では、素晴らしい時間を、体験してきました。全てのプログラムをクリアし、ドリームアワードをいただき、スカウトの自信と成長に繋がりました。

カブ隊では、夏キャンプ(2024. 8. 17~18)を行いました。キャンプ期間中、庄内町の河川プールで川水浴を体験しました。

夕食は、カブスカウトが協力して親子丼を作りました。工作ではボーイスカウトの活動を紹介する絵画の作成に取り組みました。



ボーイスカウト 由布第2団 絵画コンテスト



### 大分第9団

暑かった夏のカブ隊、ビーバー隊の合同集会で、護国神社の森の沢歩き(探索)を行いました。明野の山から流れ出る沢の水は冷たく、カニやカワニナを見つけては歓声をあげ涼しく楽しい時間を過ごしました。



また、団本部に戻ると「そうめん流し」です。切り出した竹の本格的なもので、「そんなに、食べれるの?」と、すくい上げるのに夢中。

見学参加者もあり、大盛況の集会となりました。



### 大分第2団

今回の第10回九州・沖縄野営大会は、中津第8団と **TROOP HELL MUSHROOMS** として参加しました。上班と隊付が隊の運営を担いスカウトたちのために**交歓会を企画**し、段取りに奔走して計**5回実施**して各県のスカウトと交流し多くの仲間ができました。



大集会では、交歓会で作り上げた**スタント**を**ステージで披露**し、大いに盛り上げました。



### 中津第8団

第10回九州・沖縄野営大会にボーイ隊2名、ベンチャー1名、**troop hell mushrooms**として参加しました。

紙面では伝えきれないのでインスタグラムがありますので、そちらから楽しかった様子をご覧ください！



**@10KHELLMUSHROOMS**



**フォローよろしくお願いします！**

**杵築第1回**

9月14日(土)にナイトハイクを別府9団からの参加もあり4人で行いました。

雨になりゴミ袋でカッパを作って、コース最短でスタートしました。

雨の中、スカウトたちは頑張ってゴール目指して歩きました。

ゴールした後、みんなで防災クイズをして盛り上がり、あいにくの雨でしたが、ナイトハイクに挑戦することができて良かったです。

**第13回日本アグーナリー(8月8日~12日)**

8月8日~12日、福島県の国立磐梯青少年交流の家で開催された第13回日本アグーナリーに、由布第2団のボーイスカウト1名、指導者、保護者の計3名で参加しました。

スカウトは、水野正人アグーナリー大会長より『ドリームアワード』を授与されました。





場外プログラムは『大地のメッセージ(震災遺構)』に参加しました。  
 ここは『熊本地震震災ミュージアムKI OKU』です。

変顔を決めたベンチャー!

『Troop hell mushrooms』  
♪ゲート♪

大集会での『Troop hell mushrooms』(地獄のきのこ隊)のスタンツ。絶妙なケビンの話術とパフォーマンスで、会場を盛り上げました!



Troop hell mushrooms(地獄のきのこ隊)

# 第10回 九州・沖縄フロック野営大会

## 阿蘇・アスペクタ(8月2日~7日)

### 天国宗麟隊



場外プログラムは『360度の絶景(杵島岳登山)』に挑戦しました。  
 山頂からの360度の眺めは絶景でした。



ゲートから登る朝陽!



CS・BVSティでは、大分から多くのスカウトたちがやってきました。



オオカミ班は、『手旗信号リレー』で2位に入賞し、表彰されました。

# ■防災キャラバン in パークプレイス大分

毎年恒例の防災キャラバン。今年は大型台風の直後だったこともあり、たくさんの方々が興味を持って参加して下さいました。

ボーイスカウトの基本「そなえよつねに」を防災を通して、学んだ日でした。



大分合同新聞 2024年(令和6年)9月2日 月曜日

## 災害時に困ることは？



ハンディキャップ体験を通じ、災害弱者の立場に理解を深める来場者=1日、大分市公園通り西のパークプレイス大分

日本ボーイスカウト県連盟(池辺晴美理事長)は1日、大分市公園通り西のパ

防災に理解深める体験イベント

パークプレイス大分で、台風や地震といった災害への備えについて考える体験型イ

イベントを開いた。大勢の家族連れらが、クイズを交えながら防災に理解を深めた。ボーイスカウト日本連盟が展開する全国防災キャラバンの一環。この日は県連盟のメンバー約20人がブースを開設。来場者は避難生活で役立つアイテムのクイズや視覚障害などの疑似体験を通じ、日ごろの備えやハンディキャップのある人を助けることの大切さを手伝った。視覚や触覚に障害のある人の立場になり、ペンなど布に覆われたアイテムを当てる体験をした後藤(高橋)真奈さん(17)大分市竹中2年IIは「五つ中三つしか分からなかった。難しい。県連盟の真田康広(県コミッショナー)は「体験を通じて防災知識を上げてもらえば」と話した。(吉良政宣)

## 菊章・隼章、進級おめでとう！



菊章

大分第2団 高橋 洸成

大分第2団 吉田 光志

大分第1団 沢田 勇心

大分第2団 穴井 日和

隼章

大分第1団 久保田しおり

## スカウトフォーラム

9月15日に、スカウトフォーラムを開催しました。

『高校生年代×地域社会～私たちだからできること～』というテーマ

に基づき発表し、その後、グループ討議を行い、大分県連盟ベンチャースカウトとしての活動内容を決定しました。

6名のベンチャースカウトが参加し、有意義な時間となりました。

